



# 柚木だより

発行  
自衛隊静岡地方協力本部募集課  
〒420-0821 静岡市葵区柚木366  
☎ 054 (261) 3151

8月2日(金)から4日(日)まで清水港日の出埠頭(静岡市)で行われた第75回清水みなと祭りに、陸・海・空自衛隊が参加した。

静岡地本は岸壁に広報ブースを開設し、自衛隊の任務や自衛官等採用制度の紹介、背のう背負い体験などを行った。

海自の護衛艦「たかなみ」の特別・一般公開には合わせて5362人が訪れ、陸自機甲教導連隊の16式機動戦闘車、特科教導隊の12式地对艦誘導弾、第34普通科連隊の大型トラック、水トレーラ、野外炊具1号、人命捜索・救助セットの展示も人気を集めた。

最終日には空自第11飛行教育団のT-7初等練習機、第1輸送航空隊のC-130輸送機、第1航空団のT-4中等練習機が会场上空で展示飛行を行った。

## 第75回清水みなと祭り開催



## 入隊・入校者が夏季の帰省

7～9月の間、県内の入隊・入校者たちが事務所や母校を訪問し元気な姿を見せてくれました。



【沼津】 米山 諭志生徒



【沼津】 秋山 あみ学生



【静岡】 稲葉 承勲生徒



【静岡】 山口 啓汰 2 空士



【静岡】 白鳥 圭人 1 陸士



【富士】 永野 聖也 2 空士



【袋井】 村松 由菜 学生



【袋井】 山本 大希 2 陸士



【袋井】 田村 勇 2 海士



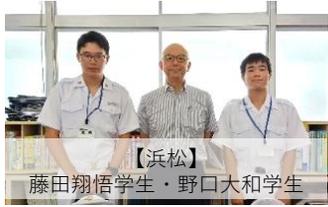
【袋井】 市川 愛梨 曹長



【三島】 松岡 道生 学生



【藤枝】 高木 陽斐 学生



【浜松】 藤田 翔悟 学生・野口 大和 学生



【浜北】 新木 陸士 生徒

# 本部活動報告



総務  
静岡県総合防災  
訓練に参加  
機関連携を強化

総務課は8月22日（木）、静岡県庁（静岡市）等で行われた令和6年度静岡県総合防災訓練の本部運営訓練に参加した。

今回の訓練は南海トラフ沿いで巨大地震が発生し県内で最大震度7を観測、発災後24時間が経過した想定で行われた。

静岡地本は県庁に開設された災害対策本部や県内に4カ所ある方面本部に隊員を派遣し、災害応急対策活動を円滑に実施するための情報収集、各機関や部隊との情報共有、活動調整の手順などについて確認した。

また、今年1月の能登半島地震において道路寸断や孤立集落が発生したことから、道路啓開やドローンの活用、空路・海路による人員・物資輸送なども検討され、陸海空自衛隊がそれぞれの任務の円滑化や連携強化に努めた。

今回地本連絡員として訓練に参加した隊員は「災害発生時に調整が必要となる各関係機関の担当者と顔を突き合わせて流れを確認できたことは大きな成果と感じた。また、災害対応に自衛隊だけでなく多くの機関等が連携して臨むことの大切さを実感した。今回の経験をほかの隊員にも伝え、今後に生かしていきたい」と語った。



援護  
令和6年度  
予備自衛官補  
辞令書交付式

援護課は7月11日（木）、本部庁舎（静岡市）において令和6年度予備自衛官補辞令書交付式を行い、引き続き板妻駐屯地（御殿場市）において資料館見学を行った。

辞令書交付式では、参加した7人が田代本部長から辞令書を受け取り、予備自衛官補としての服務の宣誓を力強く読み上げた。田代本部長は「普段はそれぞれの職業に従事しながら、予備自衛官補として採用されたことに敬意を表する。教育を実施する部隊には蓄積されたノウハウがあり、心配しないで教育訓練を受けて欲しい。普段の健康管理に十分に留意し、立派な予備自衛官になってほしい」と訓示した。

その後、予備自衛官班長が制度説明を行い、参加者は今後自身が受ける教育訓練の内容について熱心に聞き入っていた。

辞令書交付式後は板妻駐屯地に移動し、隊員食堂での体験喫食と資料館見学を行った。資料館では駐屯地の広報担当者から説明を受け、質問等しながら真剣に見学していた。

終了後、参加者は「今まで自衛隊にあまり縁がなかったが、辞令書交付式に参加し、改めて予備自衛官補として自覚を持つことができました。早く教育訓練を修了し、万が一の時は県民のために役に立つ予備自衛官になりたい」と意欲を語っていた。



## 募集

親子で魅力発信  
公安系4機関  
合同職業説明会



募集課は、7月13日（土）から21日（日）までの土・日曜日、県内3カ所で4機関合同職業説明会を行った。

7月13、14日は静岡市消防局で開催し、自衛隊、静岡県警察、静岡市消防局、清水海上保安部が説明会を実施。公

安系機関への就職を考えている高校生・大学生等が会場を訪れた。

自衛隊ブースでは、制服や自衛隊の活動紹介パネルの展示、相談コーナーなどを設け、地本の広報官とともに空自第5航空団（宮崎県）の松山沙蘭空士長、空自第4術科学校（埼玉県）の塚本彩珠1等空士がリクルーターとして来場者を迎えた。

松山士長は、静岡募集案内所の広報官・黒木清和1等陸曹の娘で、今回は親子そろっての広報活動となった。保護者同伴の来場者も多く、黒木・松山親子は、親と子、陸上自衛官と航空自衛官として、それぞれの立場から自衛官として働く魅力や自衛官の家族の思いを伝えた。

また、相談コーナーでは来場者から「陸上自衛隊と航空自衛隊はどんなところが違いますか」「資格を持って入隊するといことはありますか」といった質問が寄せられ、陸・海・空の自衛官が自らの知識や経験を基に親身に対応した。



# 募集事務所活動報告

## 合格者や受験希望者が事務所で懇談

三島



三島所は7月26日(金)と9月12日(木)、同事務所(三島市)において受験希望者や合格者の懇談会を行った。

7月26日は海上自衛隊航空学生出身の伊東地域事務所長・高木淳規3等海佐を招き、航空学生志願者2人に説明や受験へのアドバイスなどを行った。志願者は疑問に思っていることを直接聞くことができ、今後の受験に向けた取り組みに自信をつけた様子だった。

9月12日は、日本大学国際関係学部在学する一般幹部候補生合格者と、同大学3年の受験希望者が来所し懇談を行った。

受験希望者は9月に市ヶ谷で行われた防衛省・自衛隊職業体験に参加した感想を話し、試験の論文対策などについて広報官や合格者に質問した。合格者が自身の経験に基づいて親身に答えると、受験希望者は「これから来年度の受験に向けて一層頑張りたい」と意気込んでいた。

また、合格者も林所長に幹部自衛官として苦労したことなどを聞き、これから歩む自衛官の道に思いをはせていた。



藤枝



## 静浜基地で自衛官体験 青少年防衛講座

静岡地本は8月7日(水)と8日(木)、航空自衛隊静浜基地(焼津市)で開催された青少年防衛講座に協力した。これは、静浜基地が中学生から32才までの若者に自衛隊や基地への理解を深めてもらおうと毎年開催しているもの。7日は10人、8日は9人が参加した。

Tシャツに迷彩服ズボン、迷彩帽姿に着替えた参加者たちは、まず基地の資料館で航空自衛隊の職種について学び、その後、グラウンドで敬礼や歩き方といった自衛官の動きの基本となる基本教練を体験した。

また、管制塔や消防小隊、気象隊を訪れてそれぞれの職種で働く自衛官から話を聞いたほか、航空機火災に対応する消防車や防火服を着た隊員の放水展示を見学した。

格納庫では、パイロットを目指す隊員が訓練で使用するT-7初等練習機の操縦席に座る体験をし、参加者は操縦桿を動かしたり、パイロット教官から機体が飛ぶ仕組みや飛行訓練などについて教わった。格納庫前のエプロン地区では、飛行訓練を始めたばかりの隊員が実際にT-7の訓練を行っており、パイロット志望の参加者は憧れの眼差しを向けていた。

講座の最後では、自衛官が毎年受検する体力検定のうち、腕立て伏せと腹筋に挑戦した。最高の1級を目指して奮起する者や数回で動けなくなる者などさまざまだったが、自衛官やほかの参加者が頑張れ「もう少し」と励ましの声を掛け、それぞれの頑張りに温かな拍手を送っていた。

講座終了後、参加者は「楽しかったです」と笑顔を見せ、自衛官になりたいという思いを強くしていた。



## 「夏休み一番の思い出」 学生が浜松基地を見学

浜松

浜松所は8月15日(木)、航空自衛隊浜松基地(浜松市)で行われたシグマ・ライセンス・スクール(同市)の基地見学に協力した。

自衛官の仕事に興味のある学生4人と教員1人が参加し、まず基地の入り口を守る警備小隊を見学した。隊員から、腕を掴まれた際に使える簡単な護身術を教わり、学生たちはその動きを忘れまいと基地内の移動中などに何度も反復練習をしていた。

次に会議室で航空自衛隊の全般説明を聞いた後、消防小隊を見学した。防火服の着衣体験をした学生は「思ったよりも硬くて分厚い。重いし暑くて大変そう」と感想を話していた。また、破壊機救難消防車と放水展示の見学では、普段目にする事のない迫力に「最初はびっくりしたが、こんなに大きな消防車の訓練を間近で見られて大興奮だった」と嬉しそうに話していた。

見学の最後は隊員食堂での体験喫食で、広い食堂で食べる山盛りのミートスパゲティに大喜びしていた。

短い時間だったものの、学生たちの心には強く印象に残ったようで「夏休み中の一番良い思い出になった。また見学に来て、今度は別のところも見てみたい」と笑顔で話していた。

短い時間だったものの、学生たちの心には強く印象に残ったようで「夏休み中の一番良い思い出になった。また見学に来て、今度は別のところも見てみたい」と笑顔で話していた。



# 前期定期表彰

## 第3級賞詞（職務遂行）

浜松所 1等空尉 有吉 将人

## 第4級賞詞（職務遂行）

浜松所 陸曹長 砂子 康則  
浜松所 2等空曹 桐林 意織  
沼津所 2等陸曹 梅原 大資

## 第5級賞詞（職務遂行）

募集課 陸曹長 中島 友治  
藤枝所 陸曹長 小柳 良介  
清水所 2等陸曹 望月 友美  
募集課 2等陸曹 川間 新一郎  
総務課 3等海曹 遠藤 舞

## 第5級賞詞（業務改善）

袋井所 2等陸曹 菊地 貴文



## 転出

- ▽ 厚木・第4整備補給隊  
2等海曹 青木 茂久（静岡所）  
8月1日付
- ▽ 市ヶ谷・海上幕僚監部  
3等海佐 河合 康輔（募集課）
- ▽ 横須賀・横須賀地方総監部監理部  
准海尉 村松 慎一郎（浜松所）  
8月19日付
- ▽ 厚木・第4航空群司令部  
2等海曹 飯野 佳祐（沼津所）  
9月2日付

## 転入

- ▽ センター 1等陸尉 本多 真  
（朝霞・東部方面総監部防衛部）
- ▽ 総務課 陸曹長 坂口 宏和  
（富士・富士学校）  
8月1日付
- ▽ 募集課 3等海佐 倉重 長門  
（横須賀・第2術科学校）
- ▽ 沼津所 2等海曹 石岡 定知  
（横須賀・対潜資料隊）  
8月19日付

## 部内異動

- ▽ センター 陸曹長 中原 毅士  
（総務課）
- ▽ 藤枝所 陸曹長 早田 高士  
（総務課）
- ▽ 静岡所 陸曹長 小柳 良介  
（藤枝所）
- ▽ 静岡所 3等海曹 遠藤 舞  
（総務課）  
8月1日付

## 新規採用

- ▽ センター 2等陸曹 大野 亜希子  
7月1日付

## 早期退職

- ▽ センター 陸曹長 大塚 雅勝  
8月1日付

## 静岡地本 10、11、12月 主要行事予定

### 10月

- 1日…自衛官候補生・予備自衛官補試験(WEB)
- 4~8日…予備自衛官5日間訓練(板妻)
- 5日…自衛官候補生・予備自衛官補試験(口述)
- 6日…予備自衛官1日間訓練(板妻)
- 7日…予備自衛官1日間訓練(本部)
- 8日…自衛官候補生試験(WEB)
- 12日…防衛医科大学校看護学科学生1次試験
- 13~14日…一般曹候補生2次試験(口述)  
自衛官候補生試験(口述)
- 19日…防衛医科大学校医学科学生1次試験
- 25~29日…予備自衛官5日間訓練(板妻)
- 27日…予備自衛官1日間訓練(板妻)

### 11月

- 2日…防衛大学校学生1次試験
- 9日…静岡地本創立70周年  
記念行事
- 12日…自衛官候補生試験(WEB)
- 16日…自衛官候補生試験(口述)
- 22~26日…予備自衛官5日間訓練  
(駒門)
- 24日…予備自衛官1日間訓練  
(駒門)

### 12月

- 10日…一般曹候補生1次試験  
(WEB)
- 13~17日…予備自衛官5日間訓練  
(板妻)
- 14日…UH-1体験搭乗  
(滝ヶ原)
- 15日…予備自衛官1日間訓練  
(板妻)